

2021 年 3 月 18 日

株式会社アカサカテック

水位と波高の変動を遠隔監視し水害対策や現場の安全管理に ミリ波を活用した水位波高計測システムの販売を開始！

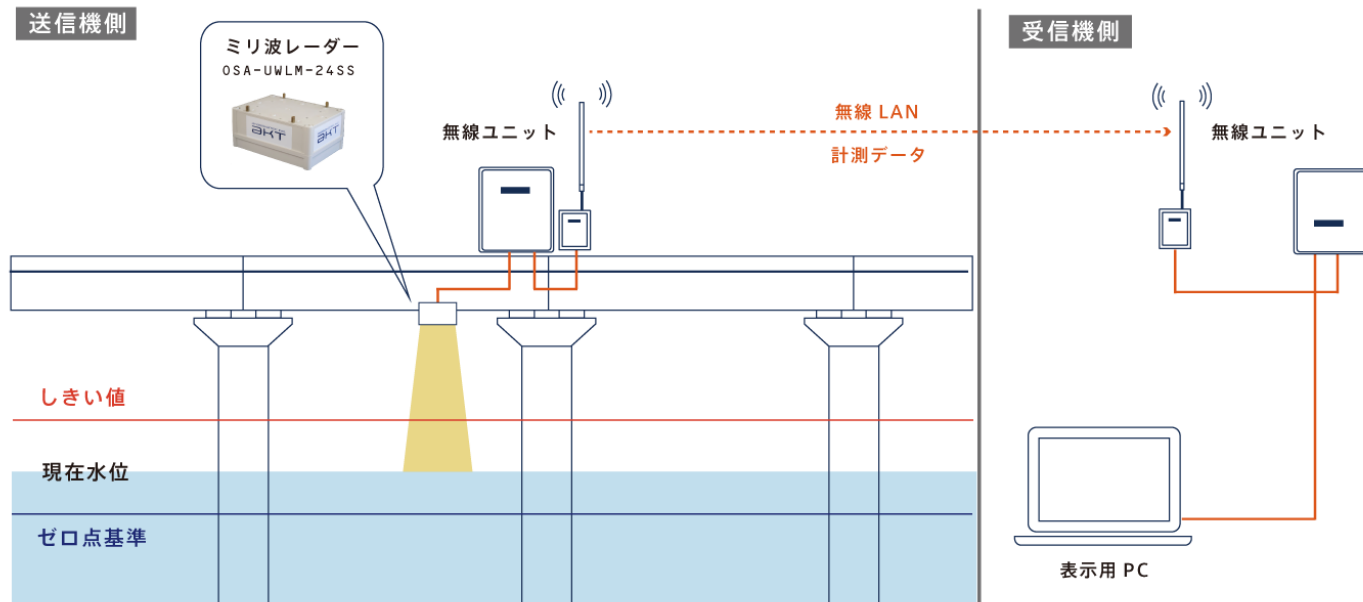
株式会社アカサカテック（本社：横浜市金沢区、代表取締役社長：加瀬太郎）は、2020 年より取扱いを開始したミリ波レーダーモジュールを活用した製品として、新たに水位波高計測システムの販売を開始しました。

水位波高計測システム
ミリ波レーダーを活用して水位と波高の変動を遠隔監視

本製品は、24GHz 帯のミリ波レーダーを用いた水位波高計測システムです。レーダーを橋梁や水道設備などに固定し、水面に向かって垂直に照射することで、水位と波高を非接触に計測することができます。計測データは無線ユニットを通じて PC へ送信、離れた場所から遠隔で現場状況の確認ができます。波高がしきい値を超えると注意報と警報を二段階でお知らせし、天候に左右される河川・海洋などの工事現場の安全管理をサポートします。

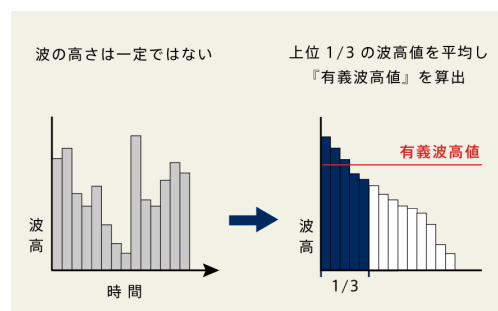
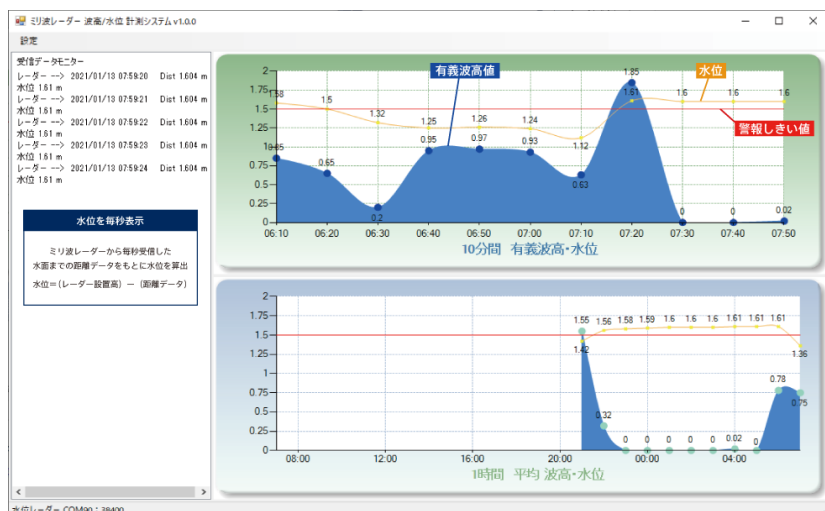
■ 無線システムで遠隔監視を実現

ミリ波レーダーを橋梁や水道設備などに固定。水面に向かって垂直に照射することで、水位と波高を非接触に計測することができます。計測データは無線ユニットを通じて PC へ送信、離れた場所から遠隔で現場状況の確認ができます。 ※ 受信機側・送信機側ともに、別途電源が必要になります。



■ 水位と波高を同時に計測

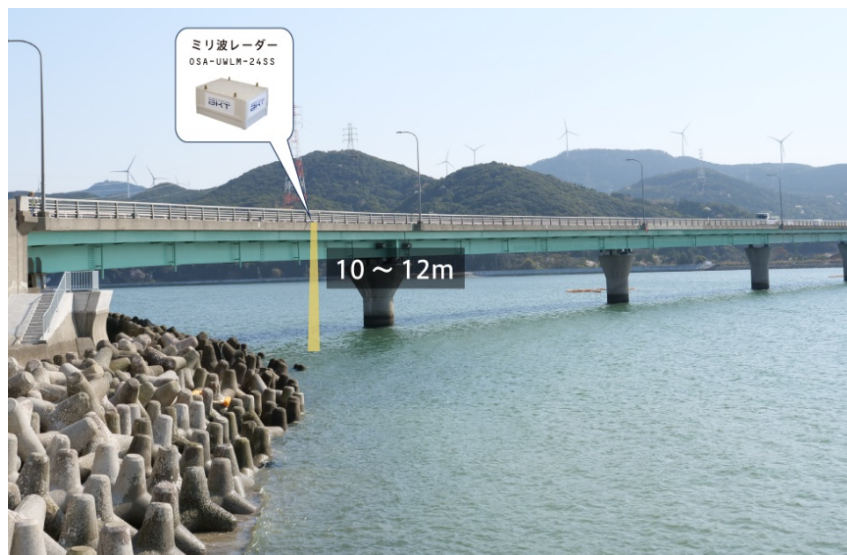
水位値は毎秒計測データを記録、波高値は 10 分毎に有義波高値※1 を算出し記録します。有義波高値がしきい値を超えると、注意報と警報の 2 段階でメールが転送されます。



※1 有義波高値とは
有義波高値とは、毎秒算出される波高データから上位 1/3 の波高を平均した値のこと。
気象台が発表する『波の高さ』は、この『有義波高値』にあたります。

■ 設置例

水面までの距離 10～12m 程度、高さのある橋梁の外側に単管を用いて固定した設置例。



■ ミリ波レーダー 仕様

型式 OSA-UWLM-24SS

レーダータイプ	FMCW	寸 法	164×1126×77mm
周波数	24GHz	重 量	1.0kg
検出距離	2m ～ 17m	入力電源	DC:12V ～ 24V
レーダー角	H:10 , V:10	動作温度	-35℃ ～ 60℃
距離精度	2cm	湿 度	0 ～ 95% RH
インターフェース	RS-232	防水性能	IP-68

※製品の外観・仕様は予告なく、変更になる場合があります。ご了承ください。

■ 会社概要

会社名： 株式会社アカサカテック
所在地： 〒236-0007 神奈川県横浜市金沢区白帆 4-2 マリーナプラザ 3F
代表者名： 加瀬 太郎
事業内容： GNSS を利用した機器・クラウドシステムの設計、開発、販売、メンテナンス
資本金： 4,000 万円
従業員数： 40 名
WEB： www.akasakatec.com

HP



本プレスリリースに関するお問い合わせ先

☐ 本製品に関するお問い合わせ先

株式会社アカサカテック

特販部 担当：桑原（くわはら）

TEL：(045) 774-3570

WEB：www.akasakatec.com/contact

☐ 報道関係のお問い合わせ先

株式会社アカサカテック

販売促進部：佐藤

TEL：(045) 774-3570

MAIL：akt-pr@akasakatec.com